



2019年8月19日

「つくば地域活性化2号ファンド」第1号案件についてのお知らせ

筑波銀行（頭取：生田雅彦、本店：茨城県土浦市）は、「つくば地域活性化2号ファンド」の第1号案件といたしまして、人工衛星向け通信インフラ事業を運営する株式会社ワープスペース（代表取締役会長：亀田敏弘、取締役 CEO：常間地悟、本社：茨城県つくば市）に対し出資を行いましたので、お知らせ致します。

株式会社ワープスペース（以下当社）は、「超小型衛星の技術をもって新しい宇宙開拓時代をリードする」をミッションに掲げ、2016年より人工衛星の設計開発、宇宙環境試験提供、汎用衛星プラットフォーム事業を行ってきました。2019年秋には（低軌道）人工衛星向け分散型通信インフラサービスを開始する予定です。

宇宙や人工衛星に対する高い専門性に加え、JAXAをはじめとした研究開発機関とのパートナーシップ、筑波研究学園都市が擁する豊富な実験試験設備を強みに、当地つくばを起点として高い成長が期待されるベンチャー企業です。

筑波銀行グループは、地方創生への取り組みに積極的に参画するため、「つくば地域活性化2号ファンド」による出資を通じ、将来性と社会性のある企業の持続的発展を支援、地域の発展に貢献してまいります。

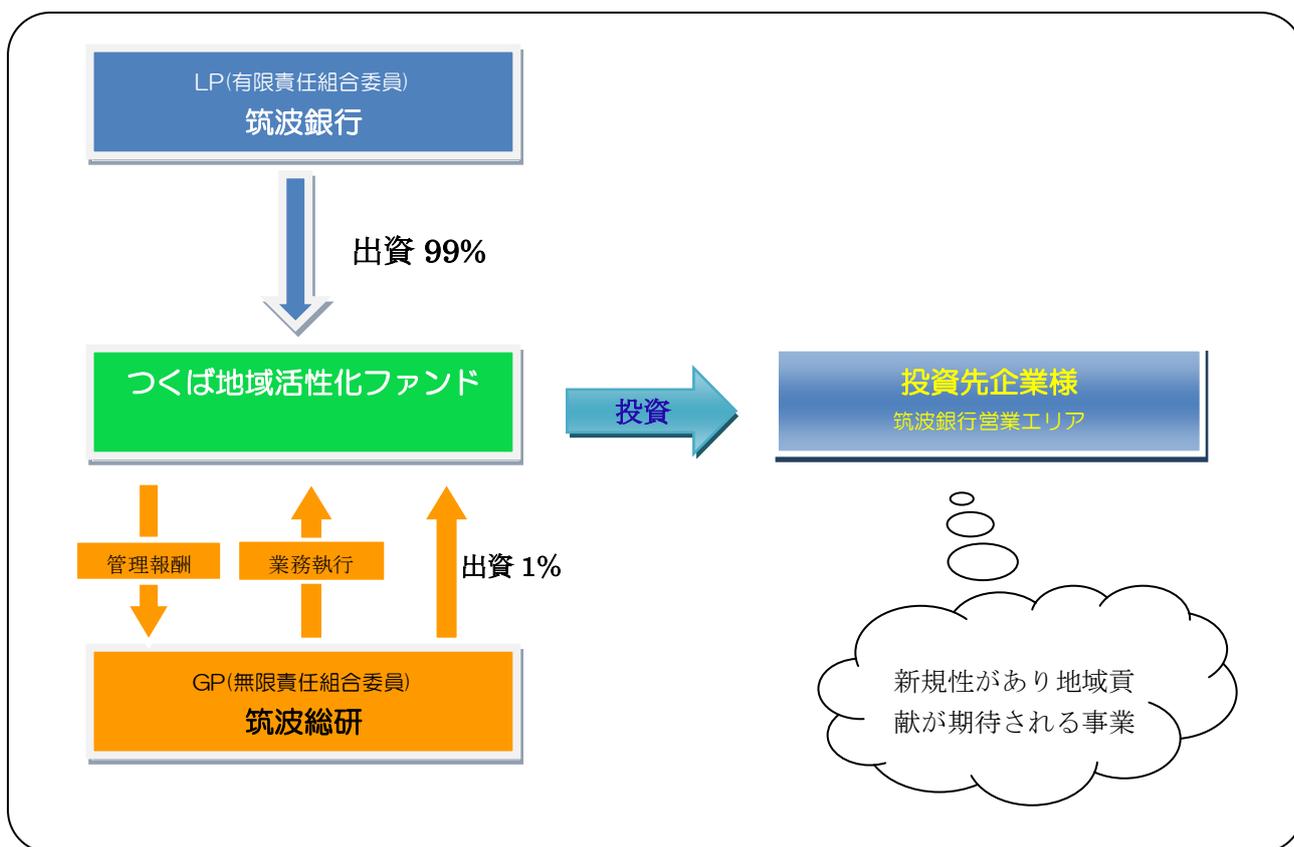
1. 出資先企業の概要

| | |
|------------------|-----------------------------|
| 名 称 | 株式会社ワープスペース |
| 代表取締役 取締役 CEO | 亀田 敏弘 常間地 悟 |
| 本 社 所 在 地 | つくば市吾妻二丁目5番地1-203 |
| 設 立 日 | 2016年8月3日 |
| 事 業 内 容 | 低軌道衛星用地上局設置、小型衛星用モジュール開発・供給 |
| そ の 他 | 筑波大発ベンチャー |

2. つくば地域活性化2号ファンドの概要

| | |
|----------|--|
| 名称 | つくば地域活性化2号ファンド投資事業有限責任組合 (名称：つくば地域活性化2号ファンド) |
| 設立日 | 2019年4月26日 |
| 存続期間 | 2019年4月26日から2029年12月31日 |
| 出資者 | 株式会社筑波銀行 筑波総研株式会社 |
| ファンド運営会社 | 筑波総研株式会社 |
| 投資形態 | 株式による出資（株式・種類株等） |
| 投資対象企業 | 当行の営業エリア内で事業を営む未上場企業のうち、将来性のある企業や地域活性化（創業・新事業）につながる事業に取り組む企業 |

(スキーム)



以上

報道機関のお問合せ先
 筑波銀行 総合企画部広報室 鴨志田 内線 3730
 TEL029-859-8111